

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 27 年度 第 1 回理事会議事録

日時：平成 27 年 4 月 15 日（水）19 時 00 分～21 時 00 分

場所：都臨技事務所

議長：千葉

書記：櫻井

出席者：千葉、原田、杉岡、宮崎、中西、小山、工藤、佐藤、三橋、松村、星野、宿谷、米山、相馬、浄土、櫻井、東海林監事、立花監事、遠藤幹事 計 19 名

1. 理事行動報告

3 月 16 日（月）	学術部会	中西、原田、宿谷、米山、相馬、星野
3 月 26 日（木）	編集委員会	宿谷、星野、相馬、中西
4 月 3 日（金）	支部業務連絡委員会	小山、松村、三橋、佐藤、杉岡
4 月 7 日（火）	会計部会	鈴木、工藤、浄土
4 月 10 日（金）	地域保健共催部会	多田、浄土、櫻井

2. 議事録確認

平成 26 年度第 11 回理事会議事録については 3 月中に確認・承認を得て東京都に提出済である。

3. 報告事項

○各部局・委員会報告

1) 学術部

(1) 学術部会

・メーカー共催で行う研修会に関してはメーカーより収支予算書の提出が求められている。そのため書式変更を検討することとする。

(2) データ標準化委員会

・開催されていないため、報告事項無し。

(3) 生涯教育制度実行委員会

生涯教育対象行事登録者数（3 月）

No.	行事名	開催日	生涯教育点	登録者数
1	（情報）臨床検査情報システム研究班（演習講演会）	3 月 1 日	20 点	23 名
2	（生理）とことん悩みを解決しよう、不整脈・ホルター心電図	3 月 7 日	20 点	59 名
3	（公益事業）第 15 回 都臨技フォーラム	3 月 7 日	20 点	69 名
4	（公衆衛生）第 4 回公衆衛生検査研究班 研修会	3 月 9 日	20 点	30 名
5	（生理）臨床脳波を学ぶ	3 月 10 日	20 点	58 名
6	（血液）第 8 回血液検査 研修会	3 月 19 日	20 点	57 名
7	（公益事業）平成 26 年度日臨技・都臨技主催	3 月 28 日	30 点	50 名

検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会

自己申告 会場研修

No.	行事名	開催日	生涯教育点	登録者数
1	第 42 回 国臨協関信支部学会	9 月 13 日	専門 - 10 点	1 名
2	第 18 回 関東感染症懇話会	12 月 5 日	専門 - 10 点	1 名

3	第4回 国臨協関信支部主催研修会	12月13日	専門 - 10点	1名
4	平成26年度国臨協関信支部症例検討会	2月7日	専門 - 10点	15名
5	微生物学英語勉強会	2月10日	基礎 - 10点	2名
6	第15回 臨床検査業務委員会報告会	2月21日	基礎 - 10点	2名
7	微生物学英語勉強会	3月10日	基礎 - 10点	3名
8	第379回 日本血液同好会	3月11日	専門 - 10点	18名
9	第1回 国臨協関信支部主催研修会	4月19日	基礎 - 10点	1名

(4) 編集委員会

- ・各号別に会誌入稿期限について提案した。各部署からの入稿が遅い傾向がある。原稿は遅滞なく提出して頂きたい。また、掲載原稿についても早めの提出をお願いする。
- ・次号は5月初旬には校正を掛け5月下旬には会員へ発送する。
- ・平成27年定時総会議案書は、次号会誌に掲載せず別刷りとして発行する。

2) 学会運営部

(1) 学会企画委員会

- ・第11回東京都医学検査学会の学会コンサルタント採用に関する見積りを提示した。収入は約645万円、支出は約745万円となる見込みである。当会の補填額は約100万円となるが、実務委員は前回同様、幹事等に依頼することで人件費を割くようにする。
- ・第12回東京都医学検査学会会長を5月に選出する予定である。
- ・日臨技首都圏学会は関東甲信学会の輪番制に移行するので、東京都の主催は5年後になる。

3) 支部

(1) フォーラム委員会

- ・第16回都臨技フォーラムは、8月29日開催予定である。場所は東京慈恵会医科大学とし、内容は一般向けと会員向けの2部構成とする。タイトルは、「知っておきたい遺伝子検査」-生活習慣病に関する遺伝子検査-、広報に関して会員向けには開催案内を都臨技会誌6月号と同梱する。一般向けの広報については区報掲載(1区程度)を検討する。また、東京都の後援を取ることも検討しており、福祉保健局医療政策部へ三橋理事が折衝する。

(2) 支部連絡委員会

- ・支部研修会テキストは500円で販売する。(会員で研修会に忘れた場合も500円で販売する)
- ・平成27年度都臨技オリエンテーションは5月21日、東京山手メディカルセンターで開催する。内容は学術部紹介、支部紹介、検体採取、検査説明、入会案内とする。

4) 地域保健共催部

- ・5月16日に開催される看護フェスタの実務委員は確保された。
- ・学生対象講演会を今年度も2回開催とし、第1回を6~7月に開催する。

(1) STI 予防委員会

- ・今年度の予防教室に関して、安田学園は2年生対象で行うため実施しない。また、芝商業高校も婦人科医へ依頼するため当会は行わない。今後、STI 予防事業関連で他団体との協力も検討したい。

5) 会計部

- ・平成26年度決算報告が工藤理事より提示された。
- ・各支部、研究班にPCを1台ずつ配布するため計14台購入した。

(1) 会費収入状況【平成27年3月31日現在】

	平成 26 年度実績	前年同月実績
入会金納入者合計数	43 名	393 名
（入会金納入者数）	（43 名）	363 名
（減免入会金納入者数）	（0 名）	（30 名）
正会員会費納入者数	4814 名	4527 名
学生会員入会金納入者	319 名	339 名
賛助会員会費納入社数	81 社	78 社
未納者数	名	1 名

(2) 平成 26 年度決算概要

◎事業活動収入合計

48,260,248 円 （対予算：107%）

（返金出来なかった入会金については収入に計上した。）

◎事業活動支出合計

45,382,583 円 （対予算：89%）

- ・会館取得積立金 6,000,000 円 （対予算：200%）
- ・時期繰越収支差額 22,842,467 円

(3) 平成 27 年度仮払いについて

- ・平成 27 年度仮払い金額が提示され、4 月 20、21 日に都臨技事務所にて仮払いを行うこととした。
- ・会計簿については、各担当理事が必ず確認するようにし、四半期毎に報告する。
- ・次年度は事業執行率を上げるように各部局は務め事業費の収支相称を目指す。

6) 庶務部

会員数【平成 27 年 3 月 31 日現在】

	平成 26 年度	平成 25 年度
会員数	4787	4503
都臨技会費免除会員	46	
賛助会員	80	79

(1) 業務執行報告書の作成を行った。執行期間：平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日

(2) 平成 27 年定時総会について

- ・日程：平成 27 年 6 月 8 日（月）19:00～ 東京山手メディカルセンター4 階講堂

(3) 表彰選考委員会

- ・平成 27 年度「第 34 回福見秀雄賞」について
佐野 和三氏（日本大学病院臨床検査部技術長）が受賞した。
- ・平成 26 年度日臨技最優秀論文賞について
石田 悠梨氏（東京女子医科大学病院）が受賞した。
- ・平成 26 年度日韓功労者表彰 小崎 繁昭氏（元日臨技会長）が受賞した。
- ・平成 26 年度臨床検査精度管理調査総合報告会（3 月 7 日 東京ビッグサイト）が開催され
本間 優氏（三越厚生事業団三越診療所）が精度管理功労者表彰を受賞した。

7) 事務局

- ・会員証の発行につて：
日臨技システムを利用しているため若干遅れたが、4 月末までには全会員に送付できる予定である。
- ・天野事務員が今年度より健康保険に入会した。

・平成 27 年度の事務員休暇日：

夏季休暇は 8 月 8 日～16 日、冬季休暇は 12 月 26 日～1 月 4 日となる

8) 日臨技報告

・報告事項なし

9) その他

(1) 都臨技会館取得 PT について

・担当を原田理事とし、外部委員の選考も行う。

(2) 教育施設連絡者会議について

・各臨床検査技師養成学校の施設長へ打診する。6 月を目途に第 1 回会議を開催する。

(3) 選挙管理委員 現在 6 名選出されている。残り 2 名選出が必要である。

(4) 役員選出委員 北支部、東支部共に 1 名欠員となっているため選出が必要である。

(5) 今年の Deng 熱発生は、昨年より倍になる予測があるため研修会会場選定には注意する。

(6) 監理会議開催日程は、第 1 週水曜日から第 1 週金曜日に変更する。

(7) 検体採取等厚生労働省講習会について

・今後の日程が日臨技 HP に掲載された。9 月 5 日、6 日・26 日、27 日（日）10 月 10 日、11 日・30 日、11 月 1 日となった。各支部より実務員の選出をお願いする。

4 月 21 日（火）19:00 より本講習会に関して日臨技事務局と連絡会議を行い、今後の運営方法に関して検討、調整する。

(8) 支部研修会テキスト内容に関して

・生理検査研究班資料スライドの一部が著作権侵害である旨、作者である鶴岡尚志氏より指摘を受けた。今後、都臨技として、再発防止の具体的対応策を提示し、スライドの著作権を証明することで問題を終結した。今後の都臨技原稿依頼は全て文書化し、中に引用に対する注意書きを記載する。また、著者、作者には引用に対する誓約書を求め、誓約書の内容は意見集約を行うまで提示案を暫定的に使用することとした。

(9) 平成 27 年定時総会における定款改定について

・会費未納者についての会員資格消失に関する議案については今回は見送ることとした。

(10) 平成 26 年度監査報告について

・監査の結果、平成 26 年度事業報告および決算報告に関して予定通り執行されていることが報告された。

4. 審議事項

(1) 3 月新入会会員

・新入会 1 名の入会は承認された。

(2) 第 2 回都臨技一般検査研究班研修会の共催許可願（シスメックス）

・日程、共催費用などの確認を行い承認された。

(3) 第 22 回関甲信支部・首都圏支部免疫血清検査研修会についての都臨技 HP 掲載願

・担当者より原稿の再度確認を行った後に都臨技 HP 掲載を行うことが承認された。

・今後は、直接、研究班班長に依頼するのではなく、都臨技へ依頼するよう日臨技および支部長に申し入れる。

(4) 第 15 回首都圏ラボラトリーフォーラム後援名義使用許可願

・日程、内容等の確認を行い承認された。

(5) 平成 27 年度都臨技オリエンテーション


・内容に関して、学術部紹介（中西理事）、支部紹介（小山理事）、検体採取講習会（杉岡理事）、検査説明・相談講習会（原田理事）、入会案内（宮崎理事）、司会（松村理事）で承認された。

- ・配布資料の必要性がないと判断し、技師会入会案内のみ配布する。
 - ・次年度は予算を計上して開催案内を施設連絡責任者に直接郵送することで広報を行う。
- (6) 支部幹事の移動について
- ・支部幹事の支部変更は、本人の意向を確認してから支部長承認で行うこととする。


平成 27 年 4 月 15 日 (水)

公益社団法人東京都臨床検査技師会


議 長
(千葉)

千葉正志 


監 事
(東海林)

東海林治三郎 

監 事
(立花)

立花勇一 

監 事
(遠藤)

遠藤盛人 

11

C

C

